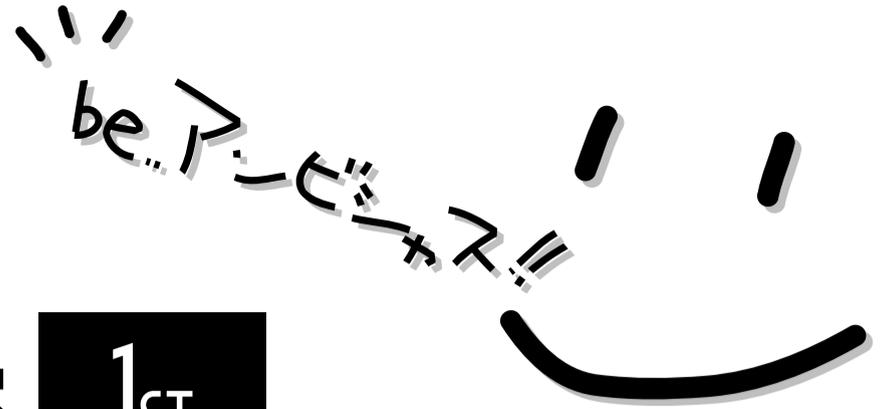


あいかわ

アンビシャス広場かわらばん

Ambitious News

編集・発行 あいかわアンビシャス広場委員会 〒839-0861久留米市合川町471-1 TEL.0942-43-3815
E-Mail aikawa@seagulls.co.jp URL http://seagulls.co.jp/aikawa/ FAX.0942-43-9183



1st
JULY 20th 2006

●学校キャンプ (7月1,2日)

7月1,2日の2日間、5年目のあいかわアンビシャス学校キャンプが行われた。今年は200人以上の子供達が参加、子供達のリーダー役を担う久留米大学ボランティアサークル[BBS会]からは43人、サポートする大人たちを合わせて、300人を越す大規模なものになった。

願いが通じたのか、梅雨真っ最中にも関わらず当日は天候に恵まれ、昨年雨天中止したグラウンドでのキャンプファイヤー、プール遊びなど全ての予定をこなすことが出来た。

子供達は午後からの参加だが、リーダー役のBBS会は午前中から三村先生の指導でレクレーションゲームの特訓。家庭科室ではお母さん達がカレー作りの下拵え、親父の会はテント設営・グラウンドでのキャンプファイヤーの準備、夜のきもだめしの準備とたくさんのスタッフが子供達のために汗を流している。

予想以上の大人数で、24班・3グループに分かれた子供達は、飯ごう炊さん、カレー作り、プール遊びなど順番にこなしていく。この人数になると食糧の算段も大変だが、子供達はBBS会のメンバーと、楽しそうにそれぞれの役割をこなしていく。

プール監視は先生達の出番。水泳の授業とちがって好きなように遊べるプールは子供達にとって、また格別の楽しさらしい。何人か一緒にプールに入ったBBS会のメンバーと思いきり遊んでいた。

体育館で全員集合して夕食を食べたあと、グラウンドに出ていよいよキャンプファイヤー。中央に組まれたキャンプファイヤーに火が点けられると、炎が勢いよく燃え盛る。その火を眺めながら、大きな円陣を組んだ子供達はBBS会のリーダーシップでたくさんのレクレーションダンス、ゲームを楽しんだ。

学校 キャンプ だあ！



就寝前の最後のイベントはきもだめし。校舎ふたつを使って仕込まれた「お化け屋敷」には、親父の会が1ヶ月前から工夫を凝らして作った様々な仕掛けに、泣き出す子、強がる子、とうとう最後まで入れなかった子など反応は様々だった。



体育館と新校舎に分かれて就寝・・・例によって、なかなか寝ない子供達のパワーにはさすがのBBS会もたじたじだったようだ。

2日間のキャンプを通して、フルに活動したBBS会、アンビシャス広場委員、お手伝いの保護者、親父の会、警備を担当していただいた地域の方々、協力していただいた先生方、消防団、地元警察、そしてあたたかく見守っていただいた周辺地域の方々、大変ありがとうございました。



子供達の笑顔が絶えない地域は素晴らしい。飯ごうからたち登る煙、炎、大きなスケールのキャンプファイヤー、古き良き時代を伝えるきもだめし、たくさんの若者とのふれあい・・・これらのひとつひとつが子供達の胸に大切な思い出として刻まれていき、それがふるさとを愛する人間らしい心を強く育てていくものだと思っています。

子供達を通して、大きな協力の和が広がっていく、合川は素晴らしい地域だと確信します。本当にありがとうございました。



●BBS会コメント

BBS会 1年 梅崎 舞

合川小の遊びの日に何度か参加して、キャンプソングやダンスをやっていたので、キャンプ当日は子ども達の前で堂々とやれたと思う。昔の遊びをやった時に仲良くなった子が自分のコトを覚えていてくれたのはすごく嬉しかった。

私の班は6年生が4人と4年生が6人の、10人の女の子の班だった。子ども達と接していくうちに、子ども扱いしすぎてたなぁと感じた。お米をといたり火をつけたり、私が指示しなくても自分達で考えてやってくれた。カレーの後片付けも6年生を中心にやってくれて、おばけ屋敷で使ったダンボールに書いたガイコツの取り合いになった時は、私が中にはいって口出ししなくても自分達でチャント話し合って解決していた。その反面、おばけ屋敷では泣きそうな程恐がったり、好きな人おと～??って聞いたらとても恥ずかしがったり、子どもらしい一面もあって本当にかわかった。

本当に友達のような感覚で接するコトができたし、一緒に楽しむコトができたと思う。最初「『おにご』しょ～!!」って言われて、おにごこのコトだと分からなかったり、自分の中では結構頑張ってたおじゃ魔女ドレミの話題を古いと言われたりと、ジェネレーションギャップを感じるコトもあった(笑)でも若かったあの頃に戻れたキャンプだったと思う。

今回のキャンプで学んだコトは、集団の特徴を把握すれば、すぐに打ち解けるコトができるということ。最初は誰がどんな子なのか全然分からなかったけれど、接していくうちに、この中でみんなをまとめてくれるリーダー的を持った子が分かってくる。その子にアプローチをかけていけば集団全部がまとまってくれる。そういうコトを実感させてくれたキャンプだったと思う。

子ども達のペースと一緒に遊んで体力的には結構きつかったけど、本当に楽しかった。来年のキャンプにも是非参加したいと思う。ありがとうございました。

BBS会3年 山村 陽介

今年は昨年に比べ小学生の人数が大変増え、学生スタッフがもう少し欲しいというのが本音でした。24班あって、1班につきスタッフが1.5人だったので、有り余る小学生のエネルギーに対等に対処できなかったのではないかと思います。しかし、そこに触れてもしょうがなく、リーダーのアプローチの仕方次第で上手く統制し、キャンプの流れをよりスムーズにできたのではないかと感じました。大学生スタッフ全員がもっと周りを見て動けたらなと反省しました。ただ、こういう風に、上手く動けないことや、歯がゆく思うことが勉強であり、それを収穫と感ずることができれば、充分で来年のキャンプや他のイベントにつなげることができると思います。

小学生が、たくさん笑って、たくさん楽しめればキャンプは成功だと思うので、スタッフがどう考えようがそれが全てなのかもしれません。そして、私たち自身も子どもたちと一緒に楽しむことができたので、大成功だと思います。

「ときばき動いている」「純粋に楽しいことを楽しんでいる」「皆が協力して取り組んでいる」「少しでもゴミなど拾って綺麗にしている」「挨拶や感謝がすぐできる」などのような輝いている大学生のお兄ちゃんお姉ちゃんの姿を色んな場面で子どもたちに見せるよう心掛けていました。少しでもそんな姿を見せて、これからの生活に影響してもらえたらなと考えています。

最後にキャンプの企画運営された方、学校の援助、オヤジの会の思いやりがとても素晴らしいものだと感じました。

参加させていただき誠にありがとうございました。



泣かないで～～おねえちゃんもこわい～～

●子どもたちのコメント

3年生 しらはま ゆきひろ

学校キャンプたのしかったです。きもだめしとか、ごはんづくりとか、カレーを食べるといろいろありました。でもぼくがたのしみにしていたのは、きもだめしでした。カレーもおいしかったです。朝、リーダーがいませんでした。でも、かわりしてくれたけど、やっぱりリーダーがいいな～と思いました。でも、いろいろなこともあったけど、キャンプファイヤーもたのしかったです。ぼくも4年生になっても、5年生になっても、6年生になっても、ずっと学校キャンプをやりたいです。ぼくも大学生になっても、学校キャンプのリーダーになりたいです。でも学校キャンプでは、さいしょは、なかよくできてないけど、どんだんなかよくなってきたのいいと思います。みなさんも来た方がいいとおもいます。

6年生 ながえ しょうご

ぼくは学校キャンプで心にとったおもいでがあります。ひとつは、はんごうすいはんをぼくのはんみんなで作りました。みんなで協力してつくったカレーやご飯はとってもおいしかったです。ふたつ目は、キャンプファイヤーでみんなでおどったりあそんだりしていいあせをかき楽しかったです。みつつ目はきもだめしです。きもだめしで、ぼくのはんにまわるとトイレにいきっぱなしでした。きもだめしに入るとぼくたちのはんのこえが「キヤーキヤー」と学校じゅうにひびきわたりました。ぼくはこの学校キャンプですごいことを学びました。それはみんなで協力したらおいしいご飯が作れると思いました。ぼくはぜったい中学生になってもこんな思い出はずれません。学校キャンプに来年もきたいと思います。



こ、こわ～～

なにかいる？

アンビシャス広場では、子供と一緒に遊んでいただけるボランティアを募集しています。ぜひ積極的なご参加をお願いします。みなさんの広場に対するご意見もお聞かせください。

TEL.43-3815(教頭)



あいかわアンビシャスキッズ、今年の出演予定

- 8月4日 水の祭典パワーストリート出演
13:15～六角堂広場会場
13:49～六ツ門南会場
- 8月19日 サマーフェスタあいかわ21
- 8月26日 文化センターサマーフェスティバル
- 10月1日 運動会(表現)
- 11月5日 全日本ハンドボール大会

今年も6年生全員が、まつりへ向けて一生懸命練習しています。ぜひ、応援をよろしくお願いします!



夏祭り特訓中!